

## 自分たちのまちを自ら守る～自主防災組織

### ～ 西区発寒北連合町内会管内の文京町内会の取り組み ～

文京町内会（横谷文夫会長、310世帯）では、平成10年11月24日に自主防災組織が結成され、現在、当該組織が中心となった様々な活動を通して災害に備えています。

主な活動内容としては、防災活動マニュアルを作成し、組織全体に周知しているほか、春から夏にかけては各家庭や地域における安全点検、秋には防災訓練や地域パトロール、冬には救急救命訓練（AED等）や総会の開催、防火指導等を行っているほか、他組織とも協力して訓練を実施するなど、年間を通して様々な取組を積極的に実施しています。

また、このような活動を継続的に実施することにより、講習や訓練への参加者が増え、若いお母さんなども姿を見せるようになるなど、まさに、地域防災力の質的・量的な向上が図られています。

さらに、平成19年8月に西区で行われた札幌市総合防災訓練（会場：札幌市消防学校）にも、発寒北連合町内会の一員として積極的に参加し、発災対応型訓練（水消火器・バケツリレー・倒壊家屋救助・担架・応急手当訓練）および避難所等開設運営訓練など、通常実施しているものとは違った訓練を行いました。

平成20年1月29日、このような自主防災活動が評価され、平成19年度の札幌市防災表彰を受賞しています。



【総合防災訓練での救助訓練】



【札幌市防災表彰を受賞】